

みんなの 広場

「身近な出来事やイラスト」
「テーマトーク」募集中！

石川の美味しいものを

8月に大阪の娘夫婦が帰省しました。石川の美味しいものをたくさん食べてほしいと、お寿司にジェラートに梨に…と買い物に飛び回りました。頑張っ

能美市 さよ

娘のばんそうこう

ばんそうこうが大好きな5歳の娘。ケガをして痛いからばんそうこうを貼るのではなく、ばんそうこうを貼りたいから痛くなるようです。ばんそうこうだらけの指ですが、無傷です(笑)。

能美市 たま

畑仕事の楽しみ

わが家から車で5分くらいの所に、実家の亡き父が丹精込めていた畑があります。数年前に半分ずつ妹と私で分け、私は野菜作りをしています。今年の夏は特に暑く、早朝5時起きで水やりや収穫に行っていますが、朝の畑は涼しくて爽やかな気分になります。甘いトマトやキュウリなど、収穫の楽しみもあり、高齢になりつつある身には重労働ですが、頑張りがいもあります。他県に住む孫ちゃん

小松市 ネコのこみち



志賀町 Kちゃん

外食よりおいしいのは

主人は家が大好き人間で、外食より家で食べる方が好きです。「これおいしい！生協か？」が口癖です。私も「生協ですが何か？」って言います。下手に外食するより、生協の食品がおいしいので生協様々です。

金沢市 シフォン

三日坊主でも

このところ毎朝近くの堤防を45分ほどウォーキングしています。始める前は続くかどうか心配だったのですが「三日坊主も10回チャレンジすれば1ヵ月やったことになる」という言葉を知って、背中を押されました。おかげさまで、もう5ヵ月も続いています。体調も良くなった気がします(多分)。「千里の道も一歩から」ですね。

小松市 夢見るひと

エビフライは最高

エビフライが大好きな私と次女の旦那さんはどこのお店のエビフライがおいしかった！あのスーパーのエビフライは、どうだった！とか、いつもエビフライの話で大盛り上がり！！結局は生協のエビフライが最高だね♪ってことになり、次女家族が来ると買いだめしてある特大エビフライをせっせと揚げて、笑顔いっぱい食べています。

白山市 じゅんこGO



津幡町 MIKU



白山市 若作りババア

夫のお弁当再デビュー

高齢の夫が近所の人からの依頼で週に2日程度働きに出ることになりました。お弁当がいると言われ、さあ大変！もう何年も作っていないのでお弁当箱や箸箱を探したりと大慌て！若い頃とは違うので少し小ぶりのお弁当をなんとか仕上げました。夫は「おいしかったよ」と言ってくれて一安心。でも内心、毎日じゃなくて良かったと思いました。

小松市 ミキ

思い出の味

鶏ごぼうピラフは、私が高校の時に母がお弁当に入れてくれていた思い出の味。鶏ごぼうピラフが入っていた日はテンションが上がりました。そんな私も二児の母。今度は子どもたちに鶏ごぼうピラフのおいしさを教えてあげたいと思っています。

金沢市 ちいまま

とらいあんぐる
バックナンバーはこちら▶



テーマトーク

今月は

口癖

みんなが通るみち

最近、「イテテテ」「どっこいしょ」が頻繁に出る年頃…子どもたちは、「ああはなりたくないね～」と言っていますが、あなたたちもいずれそうなるのよと思っている私(^^)。

白山市 ぽんちゃんママ

どっこいしょ

最近の私たちの口癖は「どっこいしょ」です。座っていて立ち上がる時も、車のシートに座る時も口から出るのは「どっこいしょ」です。この言葉が杖代わりになっているようです。お互いの生存確認の言葉かもしれません。

金沢市 ゆきばあ

今までの中で1番！

義母の口癖は、何かにつけ、「今までの中で1番！」です。「このトマト今まで食べた中で1番おいしい」などです。この言葉を聞くと、義母以外の家族は、また始まったとにんまりしてしまいます。

羽咋市 とうもろこし

ハッターも大事

私の口癖は「ハッターかましてなんぼ」です。新しいことや苦手なことに挑戦する時、つい自信ありげにそう言ってしまう。本当は内心ドキドキしているのですが、この言葉を口にすると不思議と勇気が湧いてきます。子どもたちも最近は「ハッター大事だね」と笑いながら真似してくれるようになりました。皆さんも心の中の“ハッター”、活用してみませんか？

宝達志水町 ゆきちゃば

ちょっと待って！

社会人になってからは、お客さまや上司をお待たせしないように先を読んで行動するのが得意でした。かあちゃんになってからは、口癖が「ちょっと待って！」になりました。かあちゃん、牛乳こぼしたー！鼻水でたー！こっち来てー！ブロック直してー！思わぬ注文が次々と飛んで来ます。「ちょっと待って！」1日何回言ってるかなあ。

金沢市 おいもさん

おたより募集中
募集テーマは

枕

くみかつレポーターによる活動報告

南加賀地域協議会

「七夕で楽しく防災を学ぼう」



開催日 7月5日(土)
場 所 コープいしかわ 小松センター
参加者 大人11名 子ども5名
講 師 損保ジャパン 石原 まや氏

南加賀地域協議会のそばまるです七夕の短冊に思い思いの願い事を書き、その後防災ポッチャのゲームで楽しみました。ゲームの後はお湯ぽっちゃの蒸しパンおやつを作って食べて、盛りだくさんの内容で、最後には能登の震災に遭われた方の生のお話を聞き、更に防災意識がアップしました。いざという時の身に付けてる防災ポットの紹介や、お家で取り組んでいる話も聞けて、本当に盛りだくさんでしたね。



能登地域協議会

地域協議会行事の報告
「くみかつブログ」はコチラ▶



「夏休みのごはんはコープ商品で！」



開催日 7月30日(水)
場 所 矢田郷地区コミュニティセンター
参加者 大人13名 子ども6名 講 師 地域協議会メンバー

能登地域協議会のバナナです。今回は協議委員が試食する商品を一品ずつ紹介しました。その後各テーブルごとにランチし、盛り付けし、試食となりました。子どもたちも積極的に参加してくれました。参加者の声として、「今まで買ったことなかった商品を試食できて良かった」「これからの買い物の参考になる」などの意見がありました。

転勤で春に石川の地を離れた妹家族が帰省するからみんなでお食事をしよう、と両親から誘われ食事に参加しました。主人が仕事で参加できなかったのですが、一度は断ろうとしたのですが、「姉妹で会うこともなかなかないから行ってきたらいい」と言ってくれたので参加しました。主人の言葉はうれしかったけど、疎遠になっている両親に会うのは少し不安でもありました。普段、私1人で面倒をみている祖母も連れて参加することに。

当日は小さい子もいるからとホテルのバイキングで食事になりました。最初はぎこちない会話や子どもたちの食事の世話でどうなるかと思いましたが、それぞれの近況報告などの話に花が咲きました。私と同じく数年疎遠となっていた父と祖母もまた顔を合わせることができ、今後、新しい関係が始まるいいなと思いました。それぞれが思い思いの好きな食事をとり、最後にレストラン前で記念撮影して、こんな機会を与えてくれた妹家族に感謝しありませんでした。みんなに「また会おう」と言った父は病気でいつまで生きられるかはわからないけれど、次は主人と一緒に集まりたいなと思いました。今日のひときは私の心の宝物になりました。

妹家族のおかげで

書き人 こはわか

まど
モニターによるエッセイ

